



北の原・西の原モデルコース 西の原・湯抱モデルコース

北の原 ←約5.0km 徒歩約150分→ 西の原 西の原 ←約8.4km 徒歩約180分→ 湯抱



コースの概要

三瓶山自然林

中国自然歩道 三瓶山麓コース

三瓶山(さんべさん)は、西・東・北にそれぞれ広大な草原をもったトロイデ型火山で、国立公園に指定されています。優美な裾野のうえには、男(お)三瓶山・女(め)三瓶山・子(こ)三瓶山・孫(まご)三瓶山などの峰々が環状に連なり、その内側に室の内(むろのうち)と呼ばれる火口があります。

北の原・西の原モデルコース

三瓶山北の原から西の草原へ続くコースで、三瓶山北斜面自然林を通して姫逃池に至る2.5kmの区間は、「自然観察モデルコース」に指定されている。

西の原・湯抱モデルコース

三瓶山西の原から浮布池を通過し、山を越えて湯抱温泉へ至るコース。

注意事項

自然歩道を歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください

- ・あらかじめ距離、時間、交通機関などを調べ、余裕のあるスケジュールを立てましょう。
- ・通行止区間や熊・マムシの危険がないか等、観光案内所で最新情報を確認しましょう。
- ・天気予報や雲の動きに注意し、天候が悪いときは歩行を控えましょう。
- ・路上に転石や枯枝が見られる場所などでは、立ち止まらず、落石・落枝に注意して通行しましょう。
- ・崖崩れや倒木で通行が難しいときは、無理せず元来た道を引返し、次に歩く人のために、観光案内所に状況をお知らせください。
- ・タバコやコンロの使用は、山火事の危険がありますので、十分気をつけてください。
- ・動植物を傷つけないようにしましょう。
- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ・車道区間は、中国自然歩道の標識があまり整備されていないので、お手持ちの地図や道路標識等でルートをご確認ください。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)、数値地図25000(地名・公共施設)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号 平22第2使、第641号)

問い合わせ先

島根県 自然環境課

〒690-8501 松江市殿町1番地
TEL 0852-22-6172 FAX 0852-26-2142
URL: <http://www.pref.shimane.lg.jp/shizenkankyo/>
E-mail: shizenkankyo@pref.shimane.lg.jp

印刷用の紙にリサイクルできます



交通アクセス



三瓶(さんべ)方面へ

- ・JR大田市駅～さんべ温泉(バス約45分)
- ・JR大田市駅～三瓶自然館前(バス約50分)
- ・石見銀山～県道46号(大田桜江線)～県道30号(三瓶山公園線)

バス会社の連絡先

【出雲空港連絡バス】
☎0853-21-1144
出雲～畑交通(HP有)
【大田市から美郷町方面へのバス】
☎0854-82-0662
石見交通 大田営業所(HP有)

タクシー会社の連絡先

大田市内に数社あります。
「大田市 タクシー」でHP検索するか、次の案内所へお尋ねください。
【大田市観光協会】
☎0854-89-9090
【温泉津温泉観光案内所】
☎0855-65-2065

レンタカー会社の連絡先

大田市内に数社あります。
「大田市 レンタカー」でHP検索するか、次の観光案内所へお尋ねください。
【JR大田市駅観光案内所】
☎0854-84-5430

モデルプラン

三瓶自然館周辺のモデルプラン 【初 日】三瓶自然館到着後、自然館見学、自然観察モデルコース散策、さんべ温泉宿泊 【2日目】三瓶山登山

湯抱温泉周辺のモデルプラン 【初 日】粕淵到着後、西の原・湯抱モデルコース散策、湯抱温泉泊 【2日目】三瓶山登山(縦走)

便利情報

■周辺の最新情報、宿泊情報、温泉情報については、次へお問い合わせください。

・大田市観光協会観光案内所事務局(銀山公園観光案内場所内)(HP有)
☎0854-89-9090

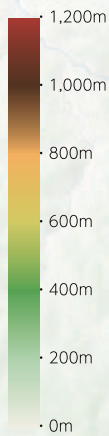
・JR大田市駅観光案内所 ☎0854-84-5430
・三瓶自然館サヒメル(HP有) ☎0854-86-0500
・国立三瓶青少年交流の家(HP有) ☎0854-86-0319

中国自然歩道 三瓶山麓コース

- 三瓶山麓コース(車道区間)
- 三瓶山麓コース(歩道区間)
- その他の中国自然歩道(車道区間)
- その他の中国自然歩道(歩道区間)
- その他の歩道区間

- 駐車場
- トイレ
- バス停
- 温泉
- 神社
- 寺院
- 学校
- 案内板
- 指導標

0 1 2km



三瓶小豆原埋没林公園

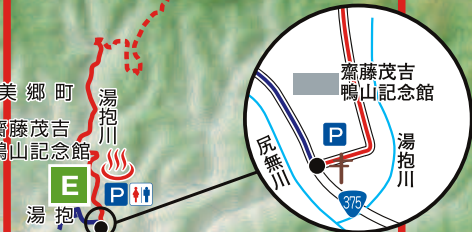
大田市にある三瓶山(さんべさん)の麓、小豆原(あずきはら)地区で発見された巨大な埋もれ木群は、約4,000年前(縄文時代後期)の三瓶山の火山活動による火砕流や土石流によって埋められた大規模な埋没林で、「三瓶小豆原埋没林」と呼ばれている。地下展示棟では、立ち並ぶ巨木を発掘したままの姿で公開している。国の天然記念物に指定されている。

D 三瓶小豆原埋没林公園

三瓶町多根

北の原・西の原モデルコース

西の原・湯抱モデルコース



出雲市役所佐田支所

コースのスタート地点。



島根県立三瓶自然館サヒメル

館内は、西日本有数規模の大型映像スペースに大別され、島根県の自然分布や伊達(だて)鳥類コレクションの常設展示などで、見て触れて、自然に学べるミュージアムとなっている。迫力満点のビジュアルドームがおすすめ。



国立三瓶青少年交流の家

三瓶山北の原に位置し、自然体験や集団宿泊体験などの体験活動や研修活動を通して、青少年の健全育成を図ることを目的とした国立青少年教育施設。



齋藤茂吉鴨山記念館

美郷町湯抱にある鴨山を柿本人麻呂の終焉の地と定めた歌人・齋藤茂吉の研究の遺墨・遺品・写真・書物を展示。「人麿が つひのいのちををはりたる 鴨山をしも 此処と定めむ」と刻まれた歌碑が建立されている。